



堀岡 敏喜 議員

## 地デジ化対策として、 役所内に総合窓口の設置を

問

地デジ化について聞く。  
(1) ケーブルテレビ事業は地デジ化の啓発も含み、防犯情報など有用な情報を発信している。

契約率、今後の取り組みについて聞く。

(2) 役所の中に相談窓口の設置が必要ではないか。

(3) 不要テレビの不法投棄について、行政は監視強化と広報活動に努めるべきだが、対策は考えているか。

## 8月中旬まで相談コーナー設置

答 企画政策課長

(1) 1月末現在、6、754世帯が加入し、加入率42.3%である。  
加入促進策として（ケー

ブルテレビ契約者は）27年3月まで、アナログ放送が終了する7月24日以降もデジタルチューナーがなくてもアナログテレビでの視聴が可能である。

(2) 6月中・下旬から8月中旬まで、地デジコーナーとして役所ロビーなどに直通相談電話とパンフレットを置き、地デジ化のサポートを実施する。

総合窓口設置までは今のところ考えていない。

(3) 収集料金は少し高くなるが、市内2業者に収集許可を与え、制度の複雑さを解消するようにしている。

答 環境課長

市ホームページ（11左頁）は検索能力の向上、携帯電話でも見られるようにするなど、また工夫を凝らす必要があると思う。


## ホームページの改善を


問

市ホームページ（11左頁）は検索能力の向上、携帯電話でも見られるようにするなど、また工夫を凝らす必要があると思う。

さらに、買い替えを行わない場合も、今後、積極的に小売店に引き取ってもらうよう、協力を求めている。



また、東日本大震災で活躍したツイッター「」の導入を、ホームページのリニューアルと併せて検討してほしいがどうか。

利用者同士がインターネット上で、つぶやき（ ツイッター）と呼ばれる140文字以内の短文を送り、相互に読むことができる。短文という参加しやすさから、利用者は国内1千万人とも言われ、投稿型の新しいコミュニケーションサービスとして注目されている。

## リニューアルを検討している

答 人事秘書課長

市ホームページは合併時に作成、5年が経過し機能、運用面ともに課題も抱えている。

現在、リニューアルを検討しており、事業の優先順位の中で取り組んでいきたい。

ツイッターはこのたびの災害を教訓に、他市の状況も研究して市はどうしていくのか、今後とも幹部会等で協議していきたい。